



## 2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月10日

上場会社名 株式会社オリジン 上場取引所 東  
 コード番号 6513 URL <https://www.origin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妹尾 一宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 赤松 敦 TEL 048-755-9242  
 四半期報告書提出予定日 2022年2月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	21,826	21.9	784	—	1,178	—	737	—
2021年3月期第3四半期	17,911	△27.2	△1,252	—	△1,019	—	△1,498	—

（注）包括利益 2022年3月期第3四半期 1,796百万円（—％） 2021年3月期第3四半期 △1,397百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	118.78	—
2021年3月期第3四半期	△238.75	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2022年3月期第3四半期	44,190	24,759	50.7
2021年3月期	40,893	23,565	51.8

（参考）自己資本 2022年3月期第3四半期 22,414百万円 2021年3月期 21,180百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	7.00	—	14.00	21.00
2022年3月期	—	20.00	—		
2022年3月期（予想）				20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	21.5	800	—	1,100	—	600	—	96.74

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期3Q	6,699,986株	2021年3月期	6,699,986株
② 期末自己株式数	2022年3月期3Q	491,376株	2021年3月期	497,652株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期3Q	6,206,152株	2021年3月期3Q	6,278,088株

※ 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計方針の変更) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況がワクチン接種の促進等により緩和され、景気持ち直しの動きがみられましたが、新たな変異株の出現による感染急拡大に加え、半導体不足の深刻化や原材料価格の上昇などが懸念されるなど、依然として先行き不透明感が続く予断を許さない状況となっております。

このような中、当第3四半期連結累計期間の売上高は218億2千6百万円（前年同四半期比21.9%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益7億8千4百万円（前年同四半期は営業損失12億5千2百万円）、経常利益11億7千8百万円（前年同四半期は経常損失10億1千9百万円）となりました。特別利益に福利厚生施設の売却益1億9千6百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億3千7百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失14億9千8百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

第1四半期連結会計期間より、事業環境の変化に迅速に対応することを目的とした組織再編実施に伴い、報告セグメントを従来の「エレクトロニクス事業」、「メカトロニクス事業」、「ケミトロニクス事業」、「コンポーネント事業」の4区分から、コンポーネント事業に含まれておりました「半導体デバイス」を「その他」に区分し、「エレクトロニクス事業」、「メカトロニクス事業」、「ケミトロニクス事業」、「コンポーネント事業」、「その他」の5区分に変更しております。

前年同四半期の記載につきましては組み替え後の数値で比較しております。

#### [エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比0.1%減の47億8千万円（総売上高の21.9%）となりました。

注力製品である医療用や半導体製造装置用などの高圧電源が堅調に推移するも、部品調達難による生産遅延が通信電源などで生じ、全体として売上減となりました。

#### [メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比88.0%増の21億5千7百万円（総売上高の9.9%）にとどまりました。

光学レンズ貼合装置(OLB:Optical Lens Bonder)が寄与するも、光半導体用溶接機(CSW:Cap Seal Welder)の受注停滞が続く、厳しい結果となりました。

#### [ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比23.8%増の76億3千8百万円（総売上高の35.0%）となりました。

上期同様、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた前年同四半期を上回りましたが、主力の自動車分野にて、半導体を始めとした各種部材の調達難に伴う自動車メーカーの減産が大きく響き、厳しい結果となりました。

#### [コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比26.7%増の59億7千5百万円（総売上高の27.4%）となりました。

事務機器及び産業機器関係が安定的に伸長すると共に、新たに自動車市場へも参入の足掛かりが出来、売上増となりました。

#### [その他]

その他（半導体デバイス事業）の売上高は前年同四半期比16.3%増の12億7千4百万円（総売上高の5.8%）となりました。

産業機器関係の好調により売上増となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は441億9千万円と前連結会計年度末に比べて32億9千6百万円増加しました。これは主に投資その他の資産のその他が6億7千2百万円減少しましたが、現金及び預金が25億6千2百万円、仕掛品が10億3千6百万円増加したことなどによるものであります。

負債は194億3千万円となり、前連結会計年度末に比べて21億2百万円増加しました。これは主に長期借入金4億1千5百万円減少しましたが、流動負債のその他が12億8百万円、電子記録債務が11億4千5百万円、支払手形及び買掛金が3億2千7百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は247億5千9百万円と前連結会計年度末に比べて11億9千3百万円増加しました。これは主に利益剰余金が5億2千5百万円、為替換算調整勘定が4億1千3百万円、その他有価証券評価差額金が2億8千4百万円増加したことなどによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.1ポイント減少し、50.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、2021年5月11日に発表した2022年3月期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,287	9,849
受取手形及び売掛金	7,822	-
受取手形、売掛金及び契約資産	-	7,575
電子記録債権	1,827	2,142
商品及び製品	1,639	1,725
仕掛品	2,709	3,745
原材料及び貯蔵品	1,519	1,991
その他	1,169	893
貸倒引当金	△30	△18
流動資産合計	23,943	27,905
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,873	3,701
機械装置及び運搬具（純額）	1,128	984
土地	4,823	4,748
建設仮勘定	1	20
その他（純額）	555	495
有形固定資産合計	10,382	9,950
無形固定資産	510	460
投資その他の資産		
投資有価証券	4,986	5,400
長期貸付金	22	23
繰延税金資産	150	65
その他	1,109	437
貸倒引当金	△212	△53
投資その他の資産合計	6,056	5,873
固定資産合計	16,949	16,284
資産合計	40,893	44,190

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,233	2,560
電子記録債務	3,265	4,410
1年内返済予定の長期借入金	575	564
未払法人税等	95	175
賞与引当金	409	281
役員賞与引当金	1	-
前受収益	81	81
移転損失引当金	37	-
製品補償引当金	133	133
その他	1,391	2,600
流動負債合計	8,223	10,809
固定負債		
長期借入金	897	482
役員株式給付引当金	21	9
退職給付に係る負債	2,493	2,463
資産除去債務	30	30
長期前受収益	5,502	5,443
繰延税金負債	53	99
その他	106	94
固定負債合計	9,104	8,621
負債合計	17,328	19,430
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,454	3,454
利益剰余金	10,382	10,907
自己株式	△857	△846
株主資本合計	19,082	19,618
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,805	2,089
為替換算調整勘定	292	706
その他の包括利益累計額合計	2,097	2,795
非支配株主持分	2,384	2,344
純資産合計	23,565	24,759
負債純資産合計	40,893	44,190

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	17,911	21,826
売上原価	14,232	16,162
売上総利益	3,679	5,664
販売費及び一般管理費	4,931	4,880
営業利益又は営業損失(△)	△1,252	784
営業外収益		
受取利息	64	47
受取配当金	113	112
受取賃貸料	96	94
為替差益	-	99
持分法による投資利益	-	1
その他	149	182
営業外収益合計	422	537
営業外費用		
支払利息	10	7
為替差損	77	-
持分法による投資損失	4	-
アレンジメントフィー	-	24
その他	96	109
営業外費用合計	189	142
経常利益又は経常損失(△)	△1,019	1,178
特別利益		
投資有価証券売却益	259	-
固定資産売却益	1	202
受取補償金	33	-
特別利益合計	293	202
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	5	13
関係会社整理損	-	29
減損損失	55	-
移転損失引当金繰入額	64	-
特別退職金	205	-
特別損失合計	331	43
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△1,057	1,338
法人税、住民税及び事業税	237	379
法人税等調整額	140	4
法人税等合計	378	384
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,435	954
非支配株主に帰属する四半期純利益	63	217
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,498	737



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,435	954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	213	286
為替換算調整勘定	△174	553
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	2
その他の包括利益合計	37	842
四半期包括利益	△1,397	1,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,400	1,435
非支配株主に係る四半期包括利益	2	360

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、買戻し義務を負っている有償支給取引については、有償支給した原材料等について消滅を認識しない方法に変更しております。また、顧客への財又はサービスの提供における役割が代理人に該当する取引については、純額で収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用していません。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は439百万円減少し、売上原価は436百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は2百万円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高に与える影響はありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表への影響はありません。